

令和3年5月18日

職員の皆様へ

鳳凰会グループ  
林 名誉会長

## 家庭内を含めた新型コロナ感染防御について（所感）

業務お疲れ様です。

昨日、職員家族のコロナ陽性者が、6カ所の事業所から1名ずつ確認されました。

濃厚接触者(家族)は当然14日間の自宅待機となります。

このような感染の数が増えれば事業所も営業が出来なくなります。

『いつ・どこで・誰が』感染してもおかしくない状況だから十分に気を付けて行動するように、と会長通達が出たばかりです。

ですが、家族の行動は職員の皆様も、当たり前ですが管理できません。

新型コロナウイルスは予想以上に感染力が強く重症化もしやすい、と家庭内で話し合  
って下さい。

家庭内で感染防御の基本である、手指消毒・密をさけるなど改めて確認をして下さい。

サージカルマスクは隙間なくきちんと着用して、初めて防御の要を足します。

きちんと隙間なくサージカルマスクを着用すれば、吐き出しは80%カット・吸い込みは70%カットするとデータがあります。

きちんと2枚隙間なくサージカルマスクをすれば、計算上は吐き出しを96%カット・吸い込みは91%カット出来る事になります。

ただし、きちんと隙間なくサージカルマスクを着用しての話です。

ケースバイケースで、サージカルマスク1枚にするとか、サージカルマスクを2枚にするとか、家庭内で話し合いをしてみてください。

例えば、電車通勤時・密の職場・換気の悪い場所などはサージカルマスクを2枚きちんと着用し、外で周りに人が少ない時は、サージカルマスクを1枚にするなど、と言う事です。

自分がコロナに感染すれば当然一緒に生活する家族への感染リスクは極めて高くなります。

また、家族の誰かが感染すれば自分も感染リスクは極めて高くなります。

新型コロナウイルスは今まで以上に感染力も重症化率も高いです。

家庭での感染をなくすために、『感染を防御するには・感染リスクを低くするには』など話し合いを是非していただき、また家族で実行して欲しいと思います。

以上